資料３

地下鉄・バス「ＭＯＴＴＯ！」利用促進本部の概要

目的

- 更なる増客
- 市バスの混雑対策

取組の重点

- 市バス赤字系統の利用促進
- 地下鉄とバスを組み合わせた移動への誘導

コンセプト

３つの「もっと」を皆のモットーに

3つの「もっと」

- もっと**周辺部のバスに乗ろう！**
- もっと**地下鉄を組み合わせて移動しよう！**
- もっと**沿線地域を活性化しよう！**

×

皆のモットー

3つの**「もっと」**を、市民・利用者の皆様と職員全員の**「モットー」**として、しっかりとメッセージを発信

（参考）「ＭＯＴＴＯ：モットー」について

- 「日常の行為・態度の指針としている事柄」を意味する。またはそれを表したことば。信条。標語。座右の銘。
- モットーの語源は、ラテン語の「mōtum」に由来し、「動き」を意味します。
- 地下鉄・バス「MOTTO！」利用促進本部の下、様々な取組を全庁体制で展開し(動かし)、京都市のまちの人流に「動き」をつけ、地下鉄・バスの利用を「もっと」増やしたい、という願いを込めています。

組織体制

地下鉄・バス「MOTTO！」
利用促進本部

目的

▶「更なる増客」
▶「市バスの混雑対策」

取組の重点

▶「市バス赤字系統の利用促進」
▶「地下鉄とバスを組み合わせた
　移動への誘導」

組織体制

▶ 副市長をトップとする全庁組織
（本部員：関係局区等の長等）

取組報告

地下鉄・バス「MOTTO！」
利用促進PT (下部組織)

設立趣旨

「更なる増客」「市バスの混雑対策」に向け、
各局区等の施策を総動員・融合しながら、
「**市バス赤字系統の利用促進**」、
「**地下鉄とバスを組み合わせた移動への誘導**」
に向けたプロジェクトを実行

活動内容

▶ 定住・移住の促進、子育て支援、文化芸術振興、観光の分散化等の
切り口の下、主に周辺部に焦点を当てながら、本部の目的達成に資する
全庁横断的なプロジェクトについて議論・造成し、PTが主体となり実行
※　プロジェクトの実行に必要な経費については、交通局の既定予算を充当
▶ PTでの議論や造成したプロジェクトの内容について
各局区にフィードバック。各局区において、今後の事業実施に繋げる。

メンバー

関係局区の課長級以下職員